

三郷市国際交流協会だより

Misato International Association

❖ 編集発行 ❖ 三郷市国際交流協会

❖ 事務局 ❖ 三郷市役所自治文化課内

〒341-8501 三郷市花和田648-1 TEL 048-953-1111 内線 3022 FAX 048-953-8981

E-mail jichi@city.misato.saitama.jp

❖ 第6号 ❖ 2005年2月発行



市民まつりに
参加しました！



平成16年11月3日（祝・水）

早稲田公園で行われた「三郷市民

まつり」に、市内で暮らす外国の

方や当協会会員がスリランカ・エジプト・韓国・ベトナム・

インドネシア・スーダン・フィリピン・トルコ・中国などの

外国料理の屋台を出店し参加しました。来場者には、マサラ

ティ（インド・ネパールのお茶）を無料で配布したり、協会

事業や市内ボランティアグループの国際交流活動を紹介す

るパネル展示も行われました。また、国際交流ボランティア



グループが「手作り神輿コンテスト」に出場し、市

内で暮らす外国の方達が神輿を担いでいました。

***** 日帰りバスハイクに行ってきました！ *****

平成16年12月5日（日）に、市内で暮らす外国人23名、日本人22名が参加し、浜離宮・浅草・都庁展望室などの東京名所を巡るバスハイクに行ってきました。昼食時には、各自で持参したいろいろな国のお弁当のおかずを参加者同士で交換するなど、楽しいひとときとなりました。



浜離宮恩賜庭園



浜離宮恩賜庭園



浅草下町伝統工芸館



国際交流会が開催される

三郷市で暮らす外国の方7名と、三郷北高等学校の高校生2名が国際交流に関する体験談などのスピーチを発表する「国際交流会」が、平成17年1月23日（日）三郷市文化会館において開催されました。外国の方には、日頃の日本語学習の成果を発表していただくという意味からも、来日して感じたことや、普段考えていることなどを日本語でスピーチしていただきました。スピーチ発表後には、アトラクションとして、「グルーポ・ルパイ」によるアンデス音楽（※フォルクローレ）の演奏が行われ、来場者全員が立ってステップを踏むなど、会場は熱気に包まれていました。

「国際交流会」の終了後引き続き、スピーチ発表者と協会会員や来場者が参加しての懇親会が行われ、懇親会では、市内で暮らす外国の方の手作りによる、ケニヤやフィリピン、スリランカ、シンガポールなどの世界の国のお菓子が振る舞われました。「グルーポ・ルパイ」が演奏するフォルクローレの流れるなか、参加者のみなさんは和気あいあいと親睦を深めていました。



「グルーポ・ルパイ」

※フォルクローレとは？

「フォルクローレ」は、南米アンデス地方の民族音楽一般を指します。（厳密な定義は、人により、時代により、いろいろ異なるようです。）よく知られている曲には、「コンドルは飛んで行く」「花祭り」があります。哀愁を帯びた笛の音、というイメージを持つ方が一番多いのではないのでしょうか。

スピーチ発表者



“大自然と優しさの国・
ニュージーランド”
山本 紫桜理
日本/三郷北高校生



“日本の人たちの思い出”
プラディープ ルアンラ
国籍：スリランカ



“アダプテーション”
ウィリアム ヴァル ウィリアムズ
国籍：アメリカ



“Kia Ora!
ニュージーランド文化に触れて”
鵜飼 絵実
日本/三郷北高校生



“私の願い”
川上 ミミ
国籍：フィリピン



“フィリピンから日本に住んで”
藤田 ラケル
国籍：フィリピン



“イギリスは日本人の
食生活から何が学べるか”
リチャード カーマン
国籍：イギリス



□ 三郷市国際交流協会を応援します □

◆ 三郷市少年野球連盟 ◆



2004年ベルギー少年野球選手団市長表敬訪問

当連盟は、小学生を対象に野球を基本として健全育成を目的に日々指導しており、創立から既に32年が経過しています。

今日では、スポーツの多様化や少子化等により選手は減少していますが、現在14団体500名の選手と150名の指導者からなる団体です。

平成10年度より、選手達に「国際感覚を身に付けていただきたい。」との連盟方針で、国際軟式野球協会に加盟し、海外選手と交流を始めました。

三郷の選手が、中国・オーストラリア・ベルギー・シンガポール・イギリス等に出かけ、三郷市にも、中国・シンガポール・台湾・ベルギーから選手が来日し、市内選手宅でホームステイをするなど交流を図っています。

三郷市少年野球連盟は、三郷市国際交流協会が発足した当時から、団体会員として協会のお手伝いができたらと思っていますので、今後とも宜敷お願い申し上げます。

◆ 三郷日本語教室「MJC」 ◆

「MJC」は三郷団地内の北公民館を会場に女性と子供のための日本語教室を始めてから12年になります。その間30カ国をこえる国の方が参加してくださいました。

今は水曜日午後1時から2時半まで、レベルごとにグループに分かれて勉強しています。季節折々に日本文化を紹介したりパーティーを開いたり生徒さんの国の料理を習ったりして親睦をはかっています。また、日光、鎌倉、富士山、イチゴ狩りなどバスツアーも実施しています。

連絡先：姫野 048-958-7690



ある日の三郷日本語教室参加者

*** 「三郷市日中友好会」 彩の国国際貢献賞受賞 ***

当協会の団体会員でもある、「三郷市日中友好会」（代表 竹之内満氏）が、在住外国人のための日本語教室や日常生活全般に対するサポートなど、地域に根ざした幅広い活動が認められ、「平成16年度彩の国国際貢献賞」を受賞しました。平成16年2月4日（金）には、浦和コロシアム7階ホールにおいて、表彰式が行われ、上田清司埼玉県知事より表彰状が授与されました。「彩の国国際貢献賞」とは、埼玉県が、県民の国際貢献活動の促進を目的に、国際貢献の分野で功績が顕著であった団体及び個人に賞を贈るものです。

彩の国国際貢献賞 過去の三郷市の受賞者

平成10年度

三郷インターナショナルコミュニティ(代表 矢野操男氏)

平成11年度

U-COME(ユークカム)(代表 宮川邦夫氏)

平成12年度

三郷日本語教室(代表 姫野綾子氏)

吹上フェスタ開催される!

世界のファッションショー



吹上小学校ゲストティーチャーの
当協会理事竹之内氏を囲んで



世界のお茶

世界のお金

平成16年10月17日(日)三郷市立吹上小学校の学校公開において、「吹上フェスタ」が開催されました。

「吹上フェスタ」は、学年ごとに子供たちがアイディアを出し合い企画運営するお祭りです。今回は、6年生が企画した「世界まつり」を紹介します。

「世界まつり」では、体育館ステージでの世界のファッションショーや、外国と日本のお金の歴史などの発表がありました。また、インドのお茶のチャイやジャスミン茶などが来場者に振る舞われました。

シリーズ 三郷のここが好き ⑤

今回は、当協会の家族会員でもあるフィリピン出身の川上ミミさんを紹介します。
インタビュー当日は、三郷市文化会館において当協会主催の国際交流会が開催され、ミミさんには、市内で暮らす外国の方ということでスピーチをしていただいたあと、インタビューにもご協力いただきました。

川上ミミさん



と感じます。また、買い物などがし易く生活していて便利だと思います。

— 母国（フィリピン）と日本との違いをどんなとき感じますか？

子供の育て方が違うなと思いました。日本では、どっちが親か子供かわからないくらい親が子供を甘やかしているように感じます。フィリピンでは、子供の仕付けなどはもっと厳しいですね。それと、フィリピンにも少しはいますが、たばこを吸う女性はほとんどいないです。日本では、男性も女性も同じようなことをしていますが、フィリピンでは、女は女らしく、男は男らしくということをもっと大事にしているように思います。

— 将来の夢は何ですか？

日本に来た最初の頃はたくさんの夢がありましたが、今の夢は、夫や子供たち、家族と一緒に、ずうっと日本で暮らしていきたいということです。日本の国籍も取得できたらいいなと思っていますが、なかなか条件が厳しく簡単にはいかないようです。



国際交流会でのスピーチ

— 国際交流協会に何か要望、意見などありますか？

外国の人達がもっと気軽に楽しく参加できるようなものがたくさんあればいいと思います。また、国際交流協会は、みさと団地周辺など三郷市の北部ではよく知られているようですが、南の方では、あまり知られていないように思うので、なにか、できればいいと思います。

— 来日されたのは、いつですか？

日本人の夫と結婚し、平成1年12月に来日、三郷市で暮らすことになりました。

— 来日して一番困ったことはなんですか？

やはり、言葉です。日本語が話せないことが一番困りました。来日した最初のころは、周りに友達がいなかったのテレビの時代劇を見て日本語を覚えるようにしていました。でも、時代劇のテレビで覚えた言葉を使うと、みんなが「クッス」と笑うので、どうして日本語を話しているのに笑うのか不思議でした。そんなこともあって、日本語を勉強しなくちゃと思いました。

— どこで日本語は勉強されたのですか？

日本語を教えてくれるところがないか探していたところ、北公民館で三郷日本語教室（MJC）というボランティアグループが活動していることを市役所で聞き、日本語を教えてもらうことになりました。ただ、北公民館は住んでいるところから遠いこともあり、とても通えなかったの、MJCの方が近くの地区センターに来てくれて日本語を教えていただきました。

— 日本での生活はどうですか？

日本は、治安がとても良く暮らしていて安全だ

フィリピン共和国一ロメ



- ☆人 口：7,650万人
(2000年5月国勢調査値)
- ☆面 積：299,404 km² (日本の8割の広さ)
7,109の島がある。
- ☆首 都：メトロ・マニラ (人口993万人)
- ☆人 種：マレイ系が主体。他に中国系、スペイン系、更に少数民族等。
- ☆言 語：国語はフィリピン語、公用語はフィリピン語と英語。80前後の言語がある。

「スマトラ島沖地震救援金」へのご協力ありがとうございました。

当協会事務局において、日本赤十字社による地震被災者支援のための救援金を受付しましたところ、協会会員のみな様をはじめ多くの方にご協力をいただき誠にありがとうございました。みな様からお寄せいただいた救援金の45,331円につきましては、日本赤十字社を通じて地震被災者支援のために活用させていただきます。

会員募集

協会では、随時会員を募集しています。身近に国際交流を体験したい方、協会の国際交流活動にご協力いただける方などをお待ちしております。入会をご希望の方は事務局までお問い合わせください。

※年会費※

個人会員 年額 2,000円 (学生1,000円) 家族会員 年額 3,000円
法人会員 年額 10,000円 団体会員 年額 10,000円

※平成15年度 会員数※

個人会員 140人 家族会員 16家族
法人会員 12法人 団体会員 13団体